



Listed Company 3035

2010年5月期第2四半期決算説明会

2010年1月15日

ケイティケイ 株式会社

<http://www.ktk.gr.jp>

AGENDA

I . 2010年5月期第2四半期業績

II . 2010年5月期業績見通し

III . 事業戦略

I .2010年5月期第2四半期業績

ケイティケイ 株式会社

2010年5月期第2四半期の業績＜連結＞

(単位:百万円)

	2009年5月期 同四半期累計期間	2010年5月期 累計期間		
		実績	対前年	
			実績	差額
売上高	4,909	4,544	△ 364	92.6%
リサイクル商品	1,317	1,320	2	100.2%
OAサプライ商品	3,085	2,735	△ 350	88.6%
IT商品	149	134	△ 15	89.9%
その他	356	354	△ 1	99.6%
売上総利益	1,163	1,182	19	101.7%
売上総利益率	23.7%	26.0%	-	-
販売費及び一般管理費	1,072	1,044	△ 28	97.4%
営業利益	90	138	47	152.4%
経常利益	87	132	45	152.3%
四半期(当期)純利益	46	78	32	168.8%

売上高は、OAサプライ商品及びIT商品、その他の減少にて4,544百万円、対前年364百万円(対前年比92.6%)の減収。
 リパクトナーの生産体制見直し、販売費及び一般管理費(物流構造の改善、車両維持費並びに賃借料の削減)の削減にて、営業利益、経常利益、四半期純利益とも増益となる。

2010年5月期 第2四半期決算ハイライト<連結>

リサイクル商品

リパクトナーの売上が対前年0.2%増加(販売本数15.2%増)し、粗利益率の改善により連結利益に大きく貢献。

OAサプライ商品

新品トナーカートリッジ、紙製品の売上高が減少し、対前年売上が11.4%減少。

IT商品

新規商品の売上高が伸び悩み、対前年売上10.1%減少したが、利益率の改善並びに販管費の削減により連結利益に大きく貢献。

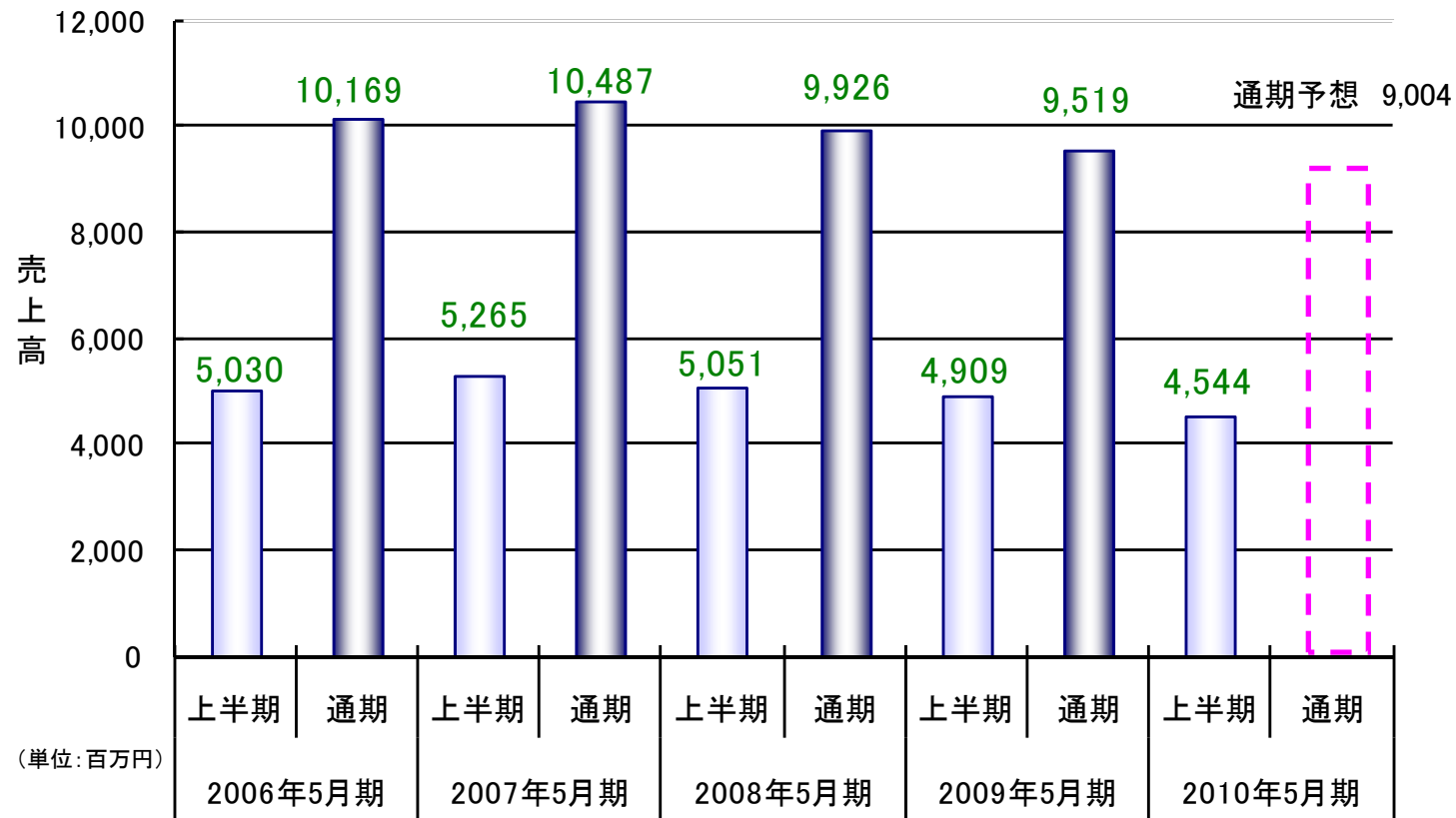
その他 (ステーションリー商品他)

企業の消耗品買い控えにより売上高が減少し、対前年売上が0.4%減少。

株主還元

第2四半期末配当7.0円

業績の推移<売上高 連結>



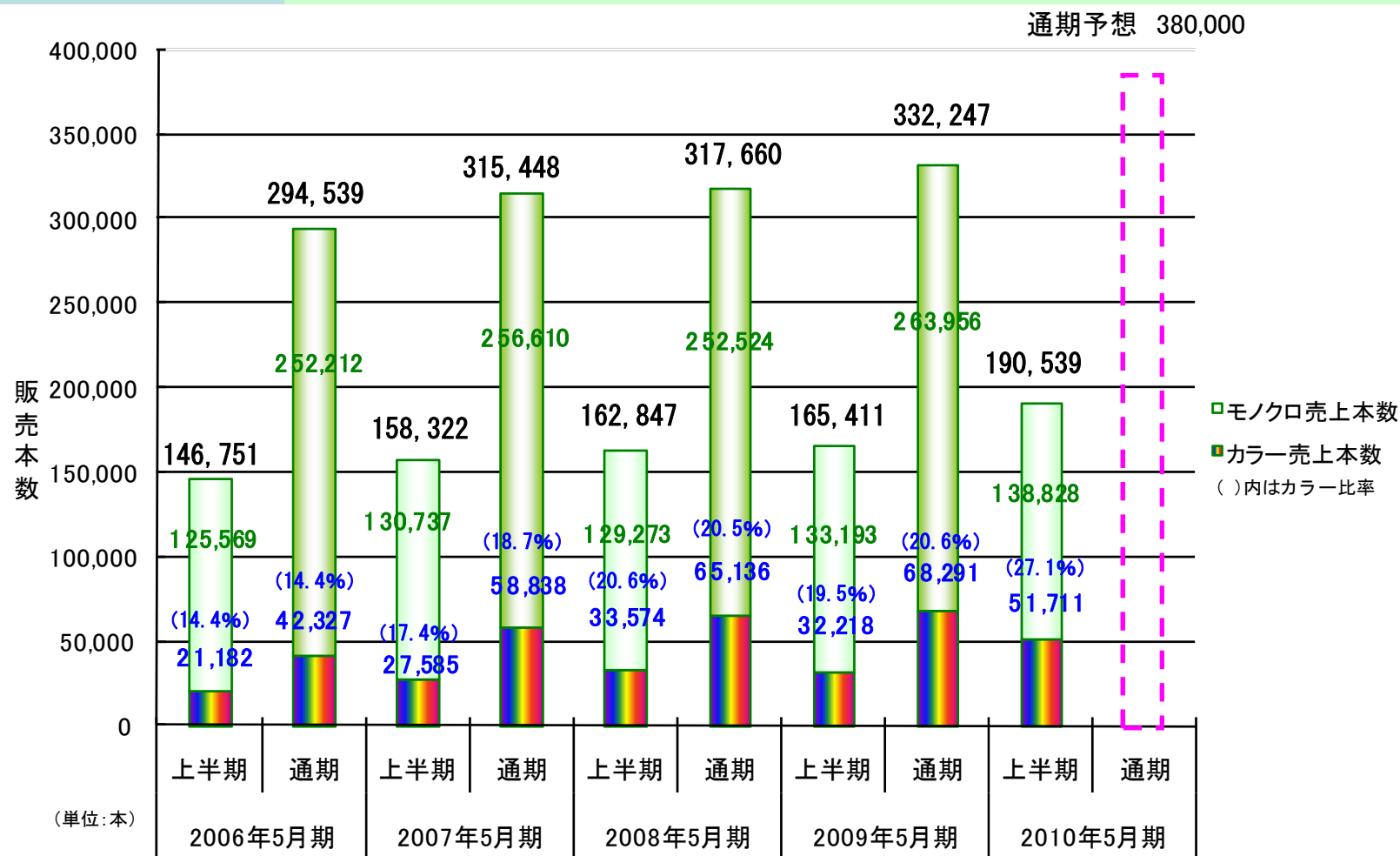
売上高は、リサイクル商品が増加するものの、OAサプライ商品、IT商品、その他の減少にて4,544百万円、対前年364百万円(対前年比92.6%)の減収。

リサイクル商品の売上高推移



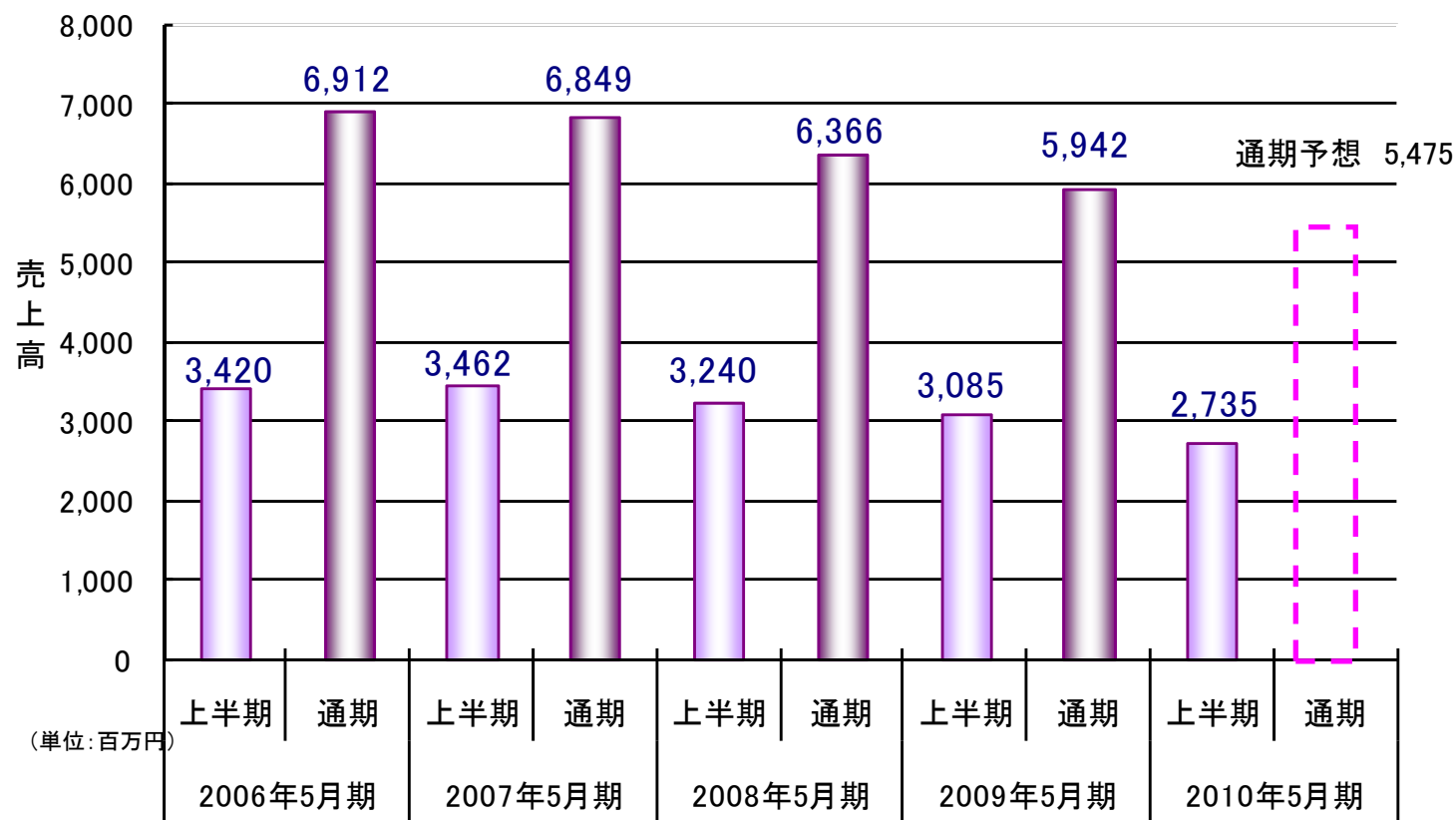
リパケットナー販売本数の増加により、1,320百万円、対前年2百万円(対前年比100.2%)の増収とともに、生産性の改善により粗利益率の改善。

リサイクル商品(リパクトナー)の販売本数の推移



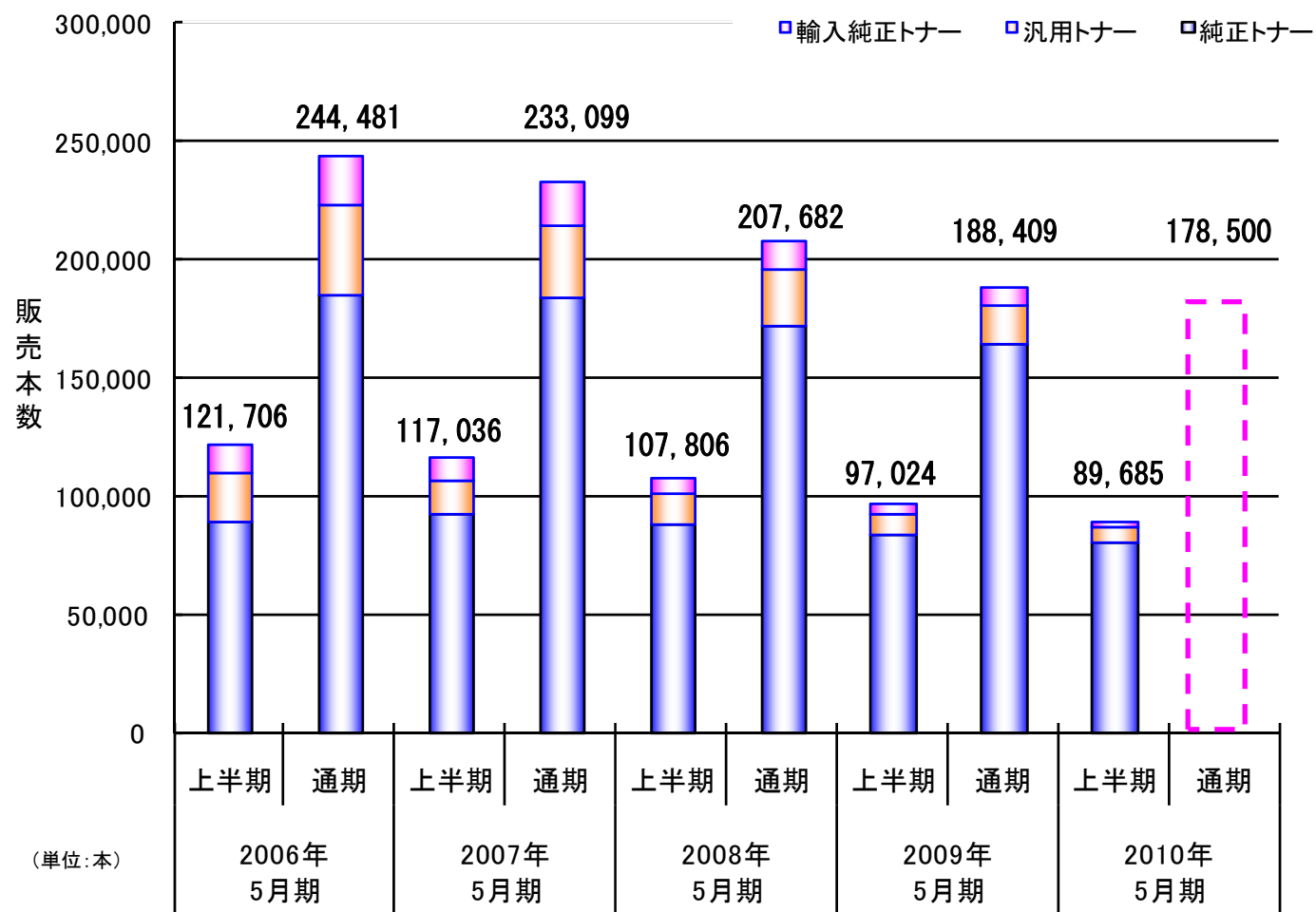
リパクトナーの販売数量は前年対比115.2%と増加する。

OAサプライ商品の売上高推移



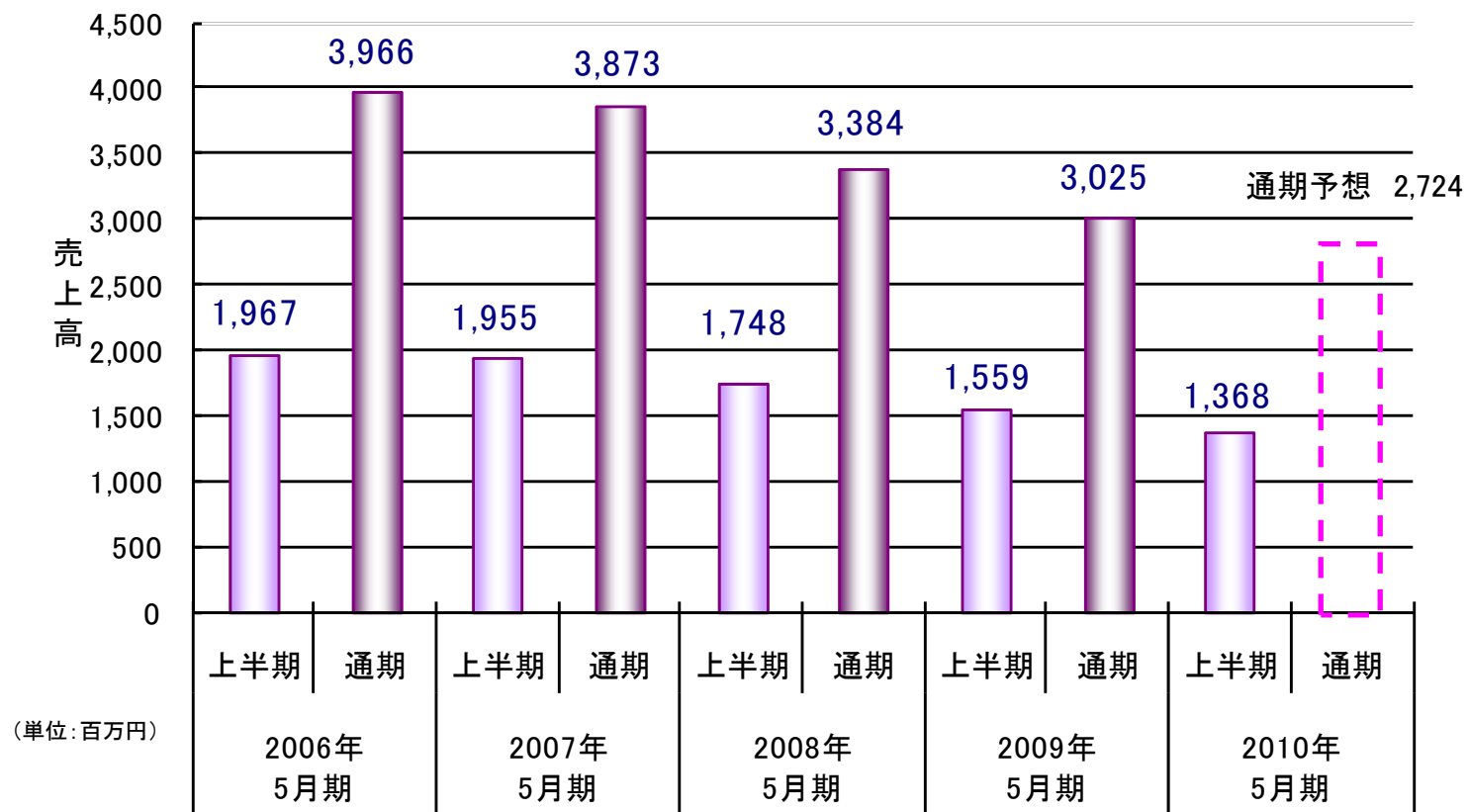
新品トナーカートリッジ及び紙製品の売上高が減少し、2,735百万円、対前年350百万円（対前年比88.6%）の減収。

OAサプライ商品(新品トナーカートリッジ)の販売本数推移



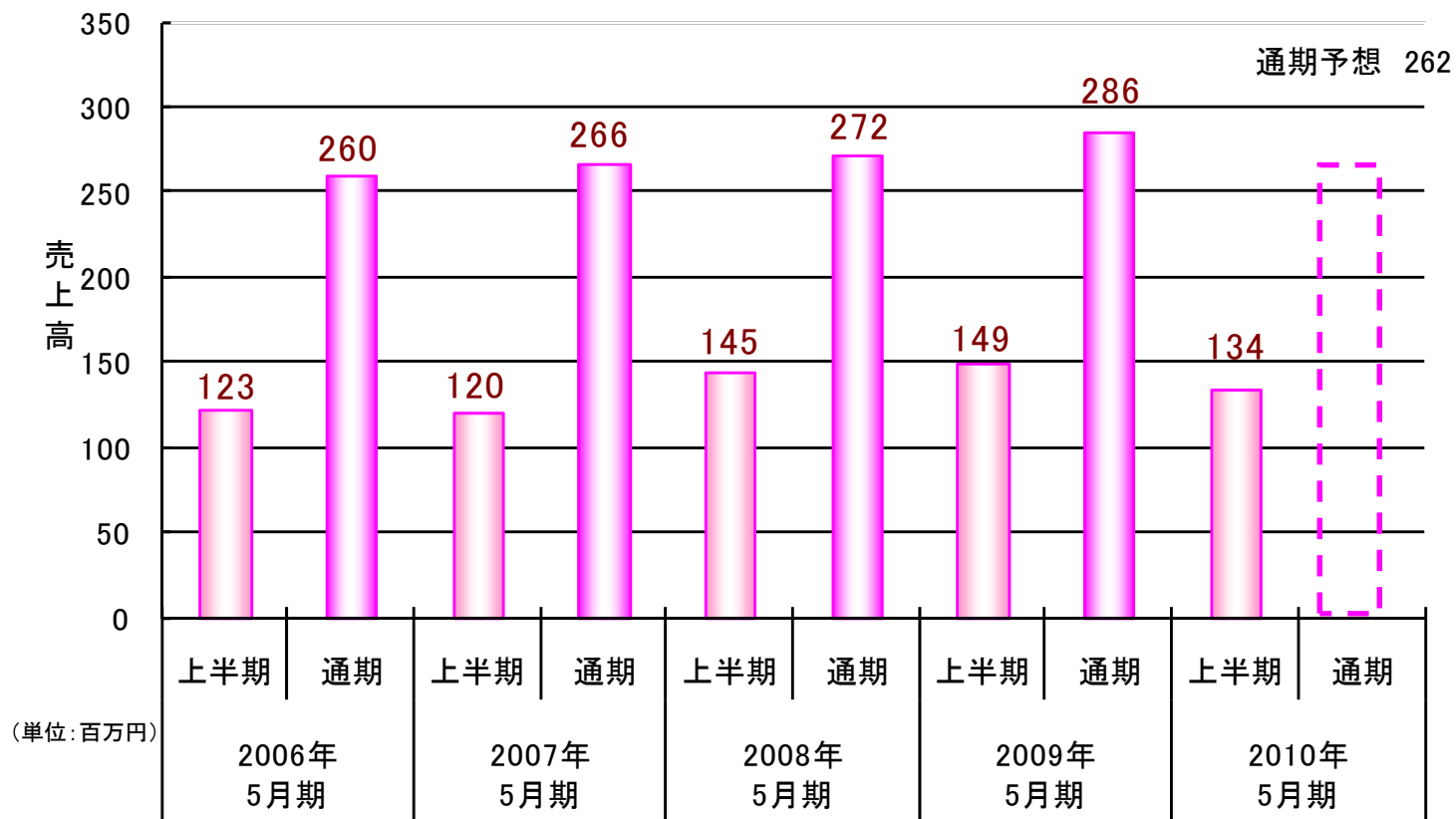
純正トナーはプリンタメーカーの戦略や厳しい価格競争により減少。
輸入純正トナー及び汎用トナーは入手難が続く。

OAサプライ商品（新品トナーカートリッジ）の売上高推移



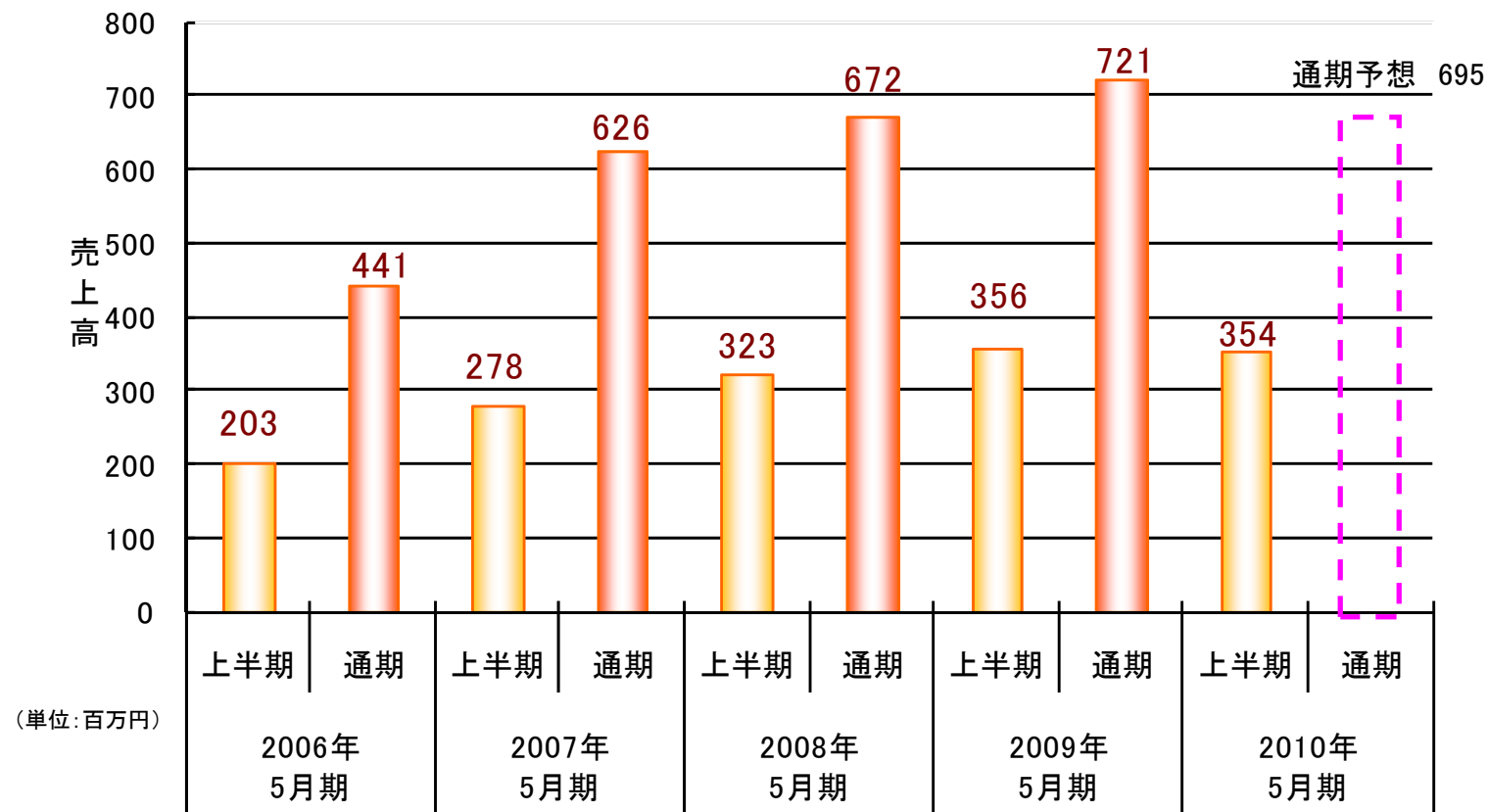
輸入純正トナーカートリッジ及び汎用トナーカートリッジの入手難が続き、売上高は減少。

IT商品の売上高推移



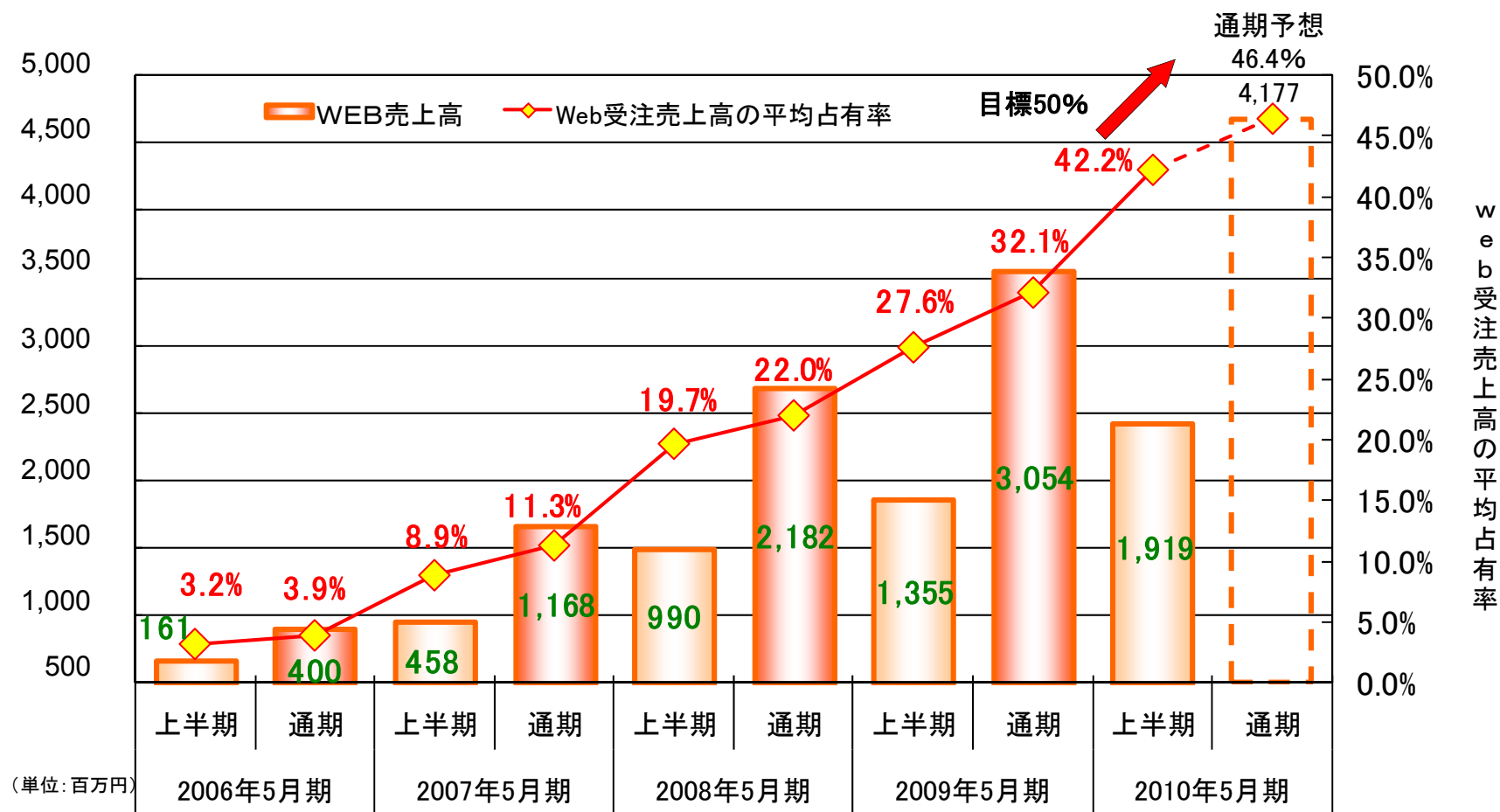
新規メールセキュリティ関連商品の売上高が減少し、15百万円(対前年比89.9%)の減収。

その他商品の売上高推移



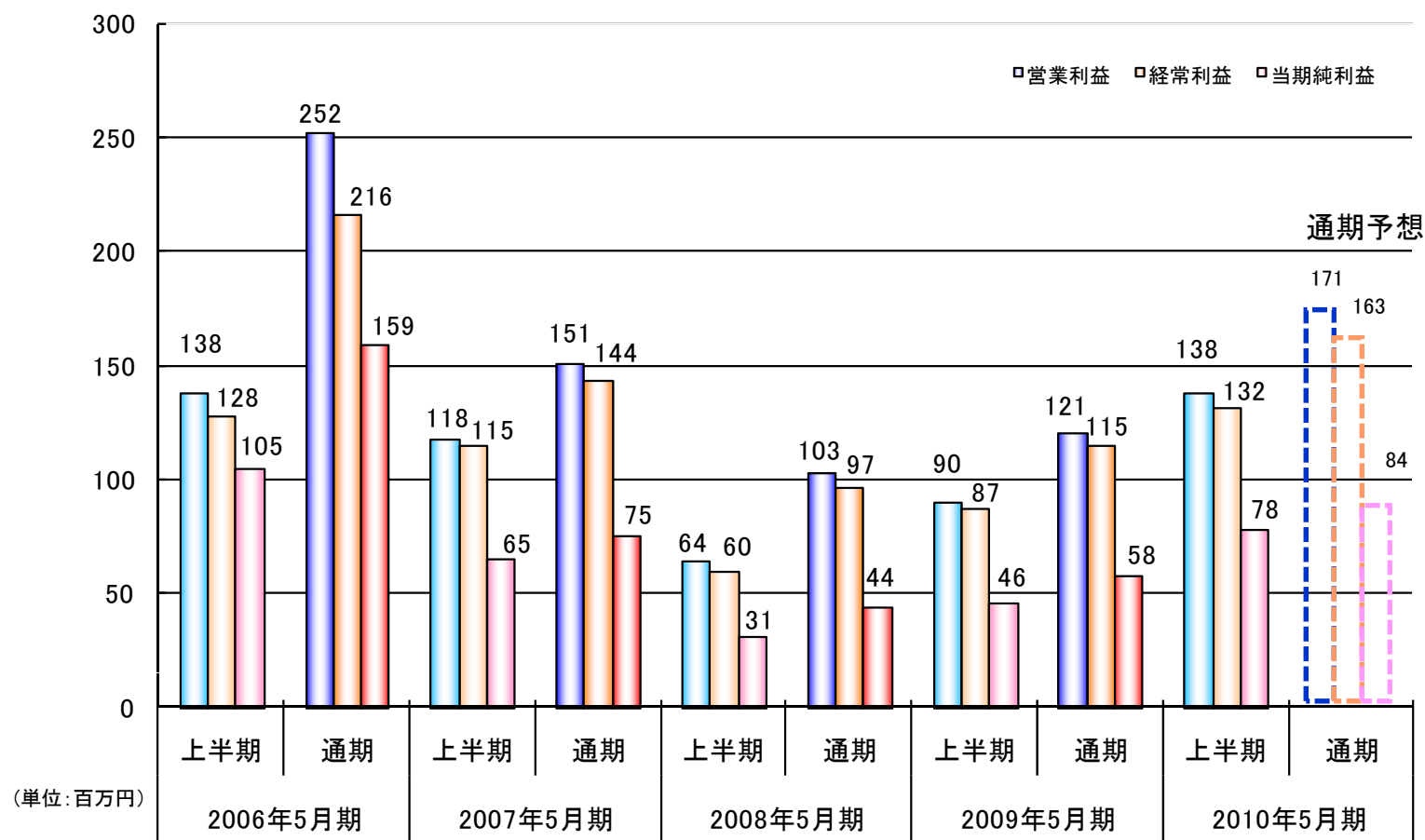
企業の消耗品買い控えにより一般事務用品等の売上高が減少し、1百万円
(対前年比99.6%)の減収。

はっするネット



**Web売上高及びWeb受注の占有率は順調に推移。
2009年11月度(単月)のWeb受注率は43.5%。**

業績の推移＜営業利益・経常利益・当期純利益 連結＞



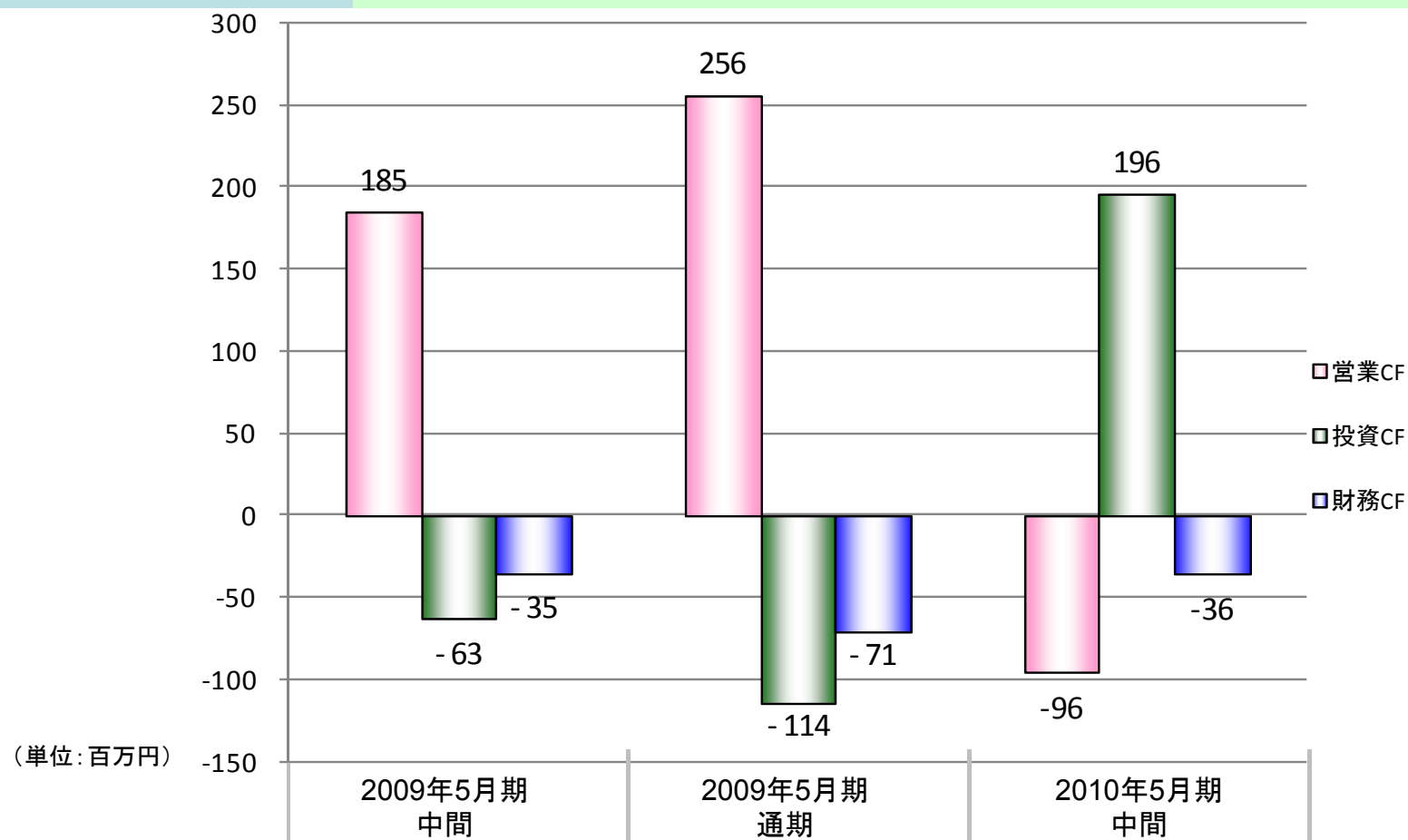
3営業部体制の確立、物流改善、販売費及び一般管理費の削減により、大幅な増益となる。

営業利益 対前年比47百万円増(対前年比152.4%)

経常利益 対前年比45百万円増(対前年比152.3%)

当期純利益 対前年比32百万円増(対前年比168.8%)

キャッシュ・フロー<連結>



営業CFは、役員退職慰労引当金の減少により△96百万円。
投資CFは、保険積立金の解約により196百万円。
財務CFは、配当金の支払い及び長期借入金の返済により△36百万円。

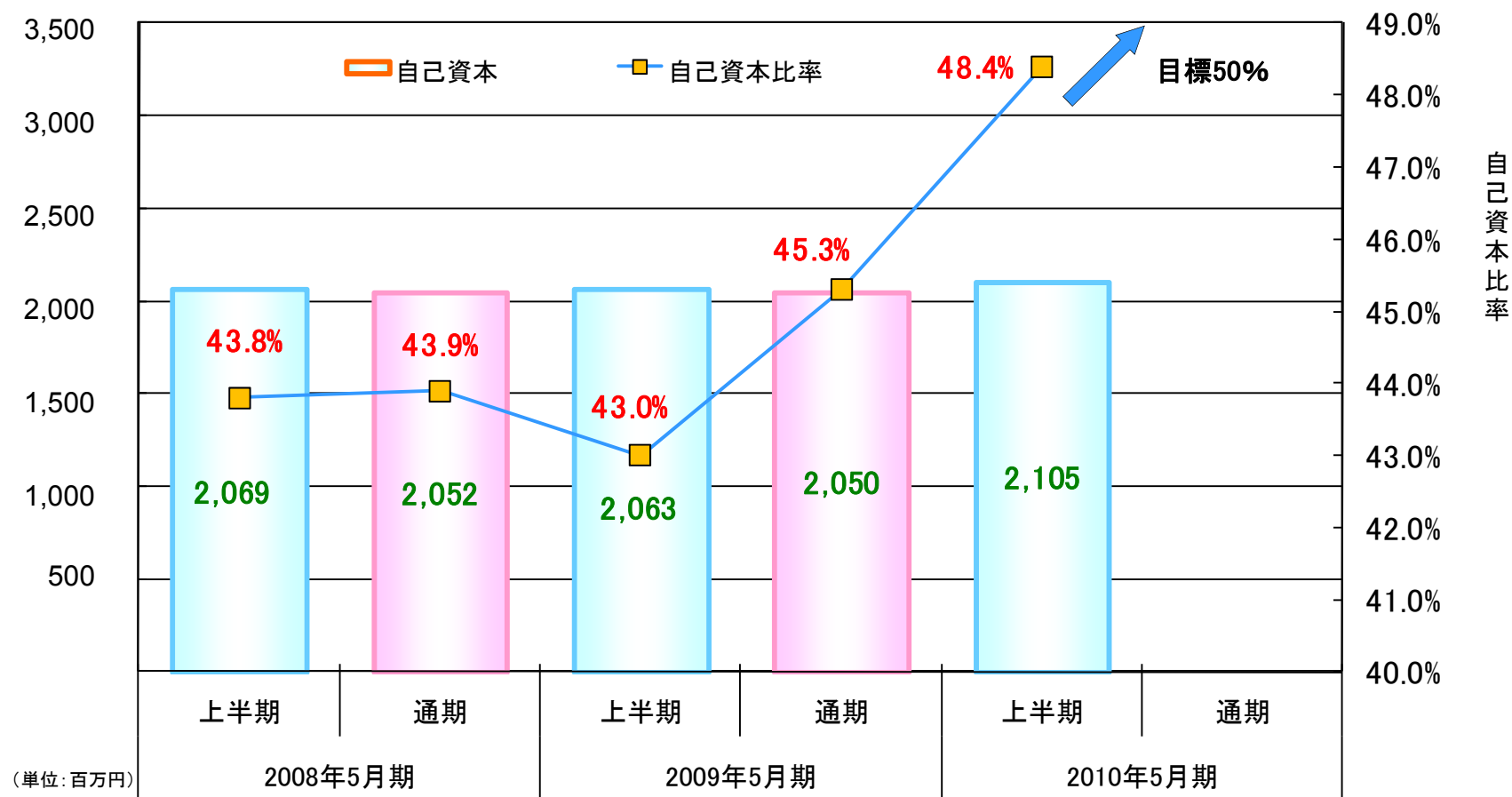
貸借対照表<連結>

(単位:千円)

	2009年5月期 中間	2009年5月期 通期	2010年5月期 中間
流動資産	2,840,142	2,569,307	2,652,715
(たな卸資産)	266,791	228,296	196,501
固定資産	1,957,408	1,952,550	1,701,546
資産合計	4,797,551	4,521,857	4,354,262
流動負債	2,434,878	2,176,689	2,161,858
固定負債	298,881	294,632	86,452
負債合計	2,733,759	2,471,322	2,248,310
純資産合計	2,063,791	2,050,535	2,105,951
負債純資産合計	4,797,551	4,521,857	4,354,262

たな卸資産回転率が2009年5月期(中間)17.5回から2010年5月期(中間)21.4回になり、効率良く売上に結びついた。

自己資本比率<連結>



たな卸資産の圧縮と投資、その他の縮小により、総資産が減少したため、自己資本比率が大幅に改善された。

Ⅱ .2010年5月期業績見通し

ケイティケイ 株式会社

2010年5月期の見通し＜連結＞

リサイクル商品

リパケットナーの拡販を中心に引き続き連結収益の最大化を図る。

OAサプライ商品

前期に続き輸入純正トナー、汎用トナーの入手難が予測されるため、売上はさらに減少すると予測される。

I T 商 品

各種メールセキュリティサービスのASP総合サービス「@Securemail」にて収益の確保をする。

そ の 他

(ステーションリー商品他)

「はっするネット」の推進により販売効率を向上させる。

株 主 還 元

14円配当を維持し、安定配当を目指す。

2010年5月期業績の見通し<連結>

(単位:百万円)

	2009年5月期 実績	2010年5月期		
		通期見通し	対前年	
			差額	比率
売上高	9,519	9,004	△ 515	94.6%
リサイクル商品	2,569	2,571	2	100.1%
OAサプライ商品	5,942	5,475	△ 467	92.1%
IT商品	286	262	△ 24	91.5%
その他	721	695	△ 26	96.3%
売上総利益	2,263	2,297	34	101.5%
販売費及び一般管理費	2,141	2,126	△ 15	99.3%
営業利益	121	171	49	140.8%
経常利益	115	163	47	141.0%
当期純利益	58	84	25	143.3%

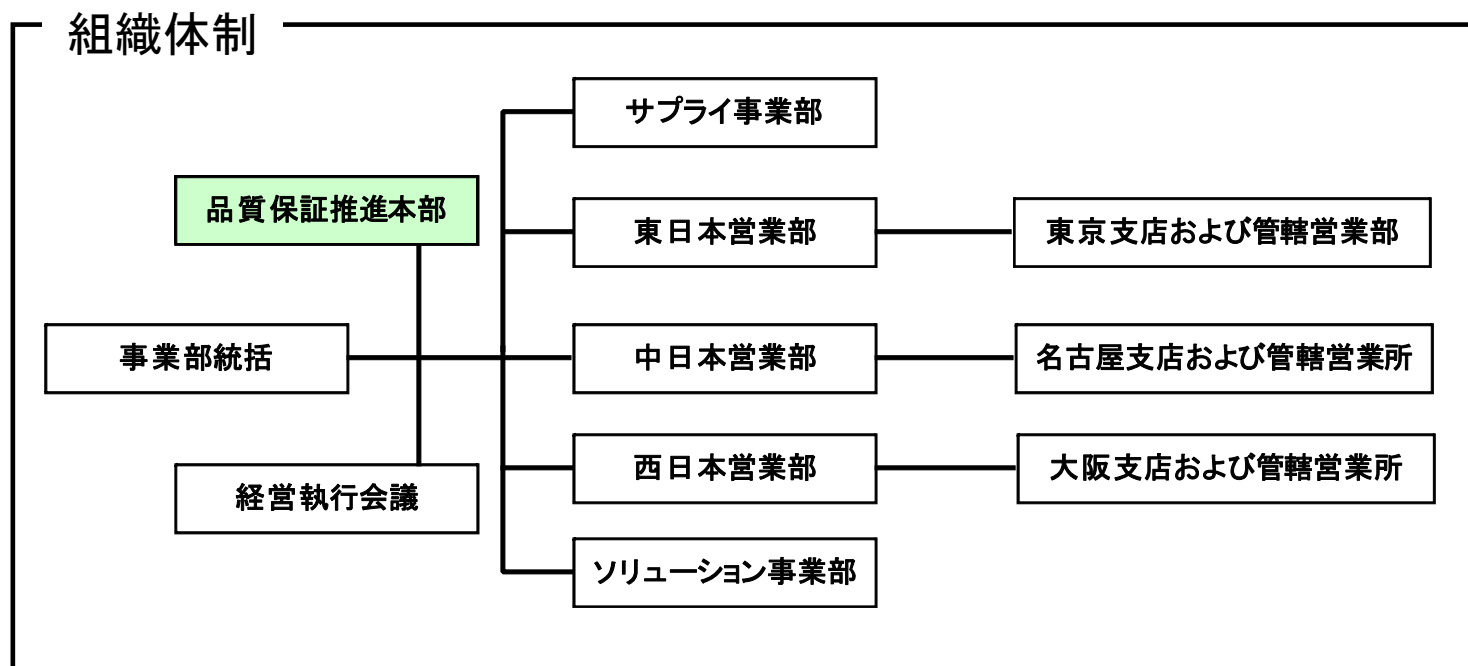
“トータルビジネスサポート企業への飛躍”を目指し、
『リサイクルトナーカートリッジ』、『ケイティケイ はっするネット』
『IT商品』の3つの柱を当社ビジネス基盤としてより強固なものとする。

Ⅲ.事業戦略

ケイティケイ株式会社

サプライ事業部(リサイクル市場の拡大戦略)

- ①事業部統括に属する「品質保証推進本部」を新設。
→新品トナーとの費用対効果の訴求



具体的な推進体制

- ・営業品質保証体制
→営業対応の品質向上
- ・製造品質保証体制
→リパケットナーの更なる品質向上
- ・BASS品質保証体制
→BASS要員のサービスによるお客様満足度の向上

②BASS (Before After Sales Service) の導入

『KTKのリパクトナーを安心して使って頂くために』



Beforeサービス

新たにリパクトナーをお使いいただくお客様が安心して導入することができるようにBASS要員がリパクトナー使用前にメンテナンスを行うサービス。

Afterサービス

トラブルがあった場合、BASS要員が現場にて対応し、トラブル解消を行うサービス。

KTKでは、リパクトナー使用前のプリンタ清掃等のメンテナンス、購入後のプリンタ及びリパクトナーのトラブル対応を行っています。
それにより、お客様のリパクトナーの不具合を未然に防ぐことが可能となり、お客様に安心と信頼のご提供をしています。

ソリューション事業部(メールセキュリティ分野の拡大)

当社メールセキュリティサーバソフトウェア
「SPIS-BOX Series」に「SPIS-BOX +Share」が登場

セキュリティ商品



豊富なラインナップの商品の紹介！

社外への 大容量ファイル送信 と
社内での ファイル共有 で ビジネスの効率化を図る

スパイスボックス・シェア **Share**

SPIS-BOX

- Webメールによる大容量ファイル送信
- ファイルダウンロード時の通信暗号化
- 送信履歴採取による内部監査対応



<http://www.spis-box.net>

「SPIS-BOX +Share」の特長

1. Webメール形式の多彩な機能
2. 送信履歴保存等による内部統制対策機能
3. 短期導入が可能
4. 多彩なメールセキュリティの拡張性

3本柱の将来的展望

一 高収益型企業へのビジョン 一



トナーカートリッジリサイクル
Repack Toner.
【リパックトナー】



Stage:1

リサイクルトナーで
業界No.1を目指す

100%子会社工場の徹底強化

- ①ライン化による製造効率アップ
 - ②増産体制の確立
- 平均販売実績が月間3万本以上
(達成)

年間50万本の販売を目指す

Stage:2

はっするネットで
販売の拡充を目指す

Web受注率の増加で
人的コスト削減や販売効率化
を実現することで、会社の
様々なパフォーマンスを改善

Web受注率50%超を目指す

利便性と手軽さで
ユーザー数が確実に増加！

Stage:3

メールセキュリティ分野で
トップクラスを目指す

豊富なラインナップの
メールセキュリティ商品を
自社開発にてリリース
自社ブランドならではの
高収益性とオリジナリティ

売上高5億円を目指す

競争力と高収益性で
安定した利潤を確保！



@Securemail

当社の主力商品！！
自社専用工場のコスト競争力も強化！

高収益型企業を目指して・・・

Stage:1 リパックトナーは当社の主力自社商品！
環境重視の高まりからマーケット拡大

Stage:2 はっするネットの利便性と手軽さ
でユーザー数が確実に増加

Stage:3 メールセキュリティ商品の
ニーズと関心は急上昇！

経常利益率5%へ！

収益力と競争力の
大幅な向上へ！



ktk
Total Business Support

本資料のお取扱いについて

本資料は、ケイティケイ株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく見込みです。

また、多様なリスクや不確実性(経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限られません。)を含んでいます。そのため、当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。

地球との共存を目指し、お客様との共栄を願う。

ktk
Total Business Support